

特別支援教育 生活単元学習・自立活動 指導案

日時 令和5年6月16日(金)

子ども 知的障がい特別支援学級在籍 14名

情緒障がい特別支援学級在籍 6名 計20名

指導者 T1 触沢 広乃 T2 西山 寿朗

T3 山田 直幸 支援員 柄澤 優

I 題材名

校内合宿をしよう
～試しの買い物をしよう～

〈授業の見どころ〉

子どもたちが、自分の買い物の課題を解決するために、自ら方法を選択したり、友達と協力したりしながら、よりよい買い物の仕方を習得します。

II 題材の指導構想

1 題材について

- 本校の特別支援学団は、知的障がい特別支援学級（以下知的障がい学級と表記）2学級、自閉症・情緒障がい特別支援学級（以下自閉症・情緒障がい学級と表記）1学級、計3学級で編成されている。知的障がい学級では、生活単元学習を教育課程の中心に据え、日常生活の指導や教科学習等と関連付けながら、身に付けた力を体験的・実践的に発揮する場として位置付けている。自閉症・情緒障がい学級では、当該学年の教育課程に準じて学習を進めるとともに、学習や生活上の困難さの改善・克服を図る自立活動を継続的かつ計画的に行っている。子どもたちは日々の学校生活の中で、課題に一生懸命取り組んだり互いのよさを認め合ったりしている一方で、個々の認知・情緒面の特性から、思いの表出や感情のコントロール、状況に応じた主体的な判断などに課題が見られる。そのため学校生活への不安やトラブルが生じることがある。それぞれの教育課程で学ぶ子どもたちではあるが、本学団の児童の実態からは、行事の取組や自立活動において、共に学習を行う時間を設定している。子どもたちが互いの考える力や器用さに刺激を受けたり、気持ちの温かさに触れ、安心して人と関わる力を身に付けたりする様子が見られる。このような教育的効果のもと、本学団では、個々のねらいと各教科等の特性を踏まえ、必要に応じて特別支援学級に在籍する児童全員で活動する時間を設定している。

子どもたちは、毎年「校内合宿」を行っている。これまでの学びの中で、子どもたちは、家族と離れ、生活上必要なことを自分たちでやり抜くことの価値を学年に応じて段階的に理解してきている。また、自分の経験をもとに困難を乗り越えようとする下級生を思いやることができるようになってきた。校内合宿の成功のためには、国語や算数を始めとした各教科の力が必要であることも実感してきている。これらの学びの文脈を生かし、校内合宿やそこに向かう生活そのものの中で、子どもたちが自分でできることを増やしたりかかわりを広げたりしていくことを目指す。

- 本時の題材である「買い物」の学習は、「品物を選ぶ→金銭を支払う→品物を得る」という活動を通して消費活動の喜びを得ることができる。将来的に必要な金銭の大切さの実感や働くことへの意欲を高めることにもつなげたい。買い物をするためには、品物に関する語彙を獲得したり、数に関する知識・技能を深め、実態に応じた金種を扱って3桁の金額を構成したりするなど、各教科の力を発揮することが必要となる。また、本時は自立活動2-(2)や3-(1)(4)、6-(5)を目標に位置付ける。買い物活動を通して地域社会や他者と適切にかかわる力や集団参加の力を培うことができると考えられる。
- 指導に当たっては、次の二点に留意する。

一点目は、子どもの学びをつなげる学習過程を組むことである。導入場面では、次時に調理の材料を買いに行くことや買い物への個々の目標を確認する。その際、関連する国語や算数の学習で身に付けてきた力をどのように使うか、グループ活動ではどのようなかかわりが大切か、課題解決への心構えや方法について見通すことができるようにする。振り返りでは、本時の課題解決の際に自分が頑張ったことや、グループ活動のよかったこと等を出し合う。そしてそれを次時の買い物に生かすこととして位置付ける。

【手立て1 「学びの文脈」のデザイン】

二点目は、子どもたちが主体的に試行錯誤しながら課題解決を図ることができる環境を構成することである。学習意欲を引き出す場の構成や、安心感や有用感を得ることができるグルーピング、各教科の学びを想起することができる教材・道具の活用等、子どもたちが安心して深い学びに向かうことができる環境構成の工夫を行う。

【手立て2 よりよく学ぶ3つの視点】

2 題材構想図

単元の目標

生活上必要なことをできる限り自分の力で行ったり、友達と助け合ったりしながら、生活経験を深め、自分自身の力で生活していこうとする能力や態度を育む。

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 自分の荷物の管理や身支度の整え方を理解している。 ② 買い物の仕方や支払い方を理解している。 ③ 調理に関する方法や手順を理解するとともに、安全に器具や機器を扱っている。 ④ 公共交通機関や公共施設の利用のマナーを理解して行動している。	① 見通しをもって計画を立てやり、必要な準備をしている。 ② 買い物や調理、施設や乗り物の利用の際に、適切な方法や気持ちのよいかかわり方を考えて行動している。 ③ よりよい集団生活の仕方を考えて行動している。	① 自分のやりたいことを伝えようとしている。 ② 友達と助け合って課題を解決しようとしている。 ③ 困難に負けず、最後まで課題に向かおうとしている。

復興教育との関連

○いきる「③夢や希望の大切さ」

校内合宿においてみんなで食べたいもの、行きたい場所、遊びたいことを考え、実現に向けて計画、準備をする。

○かかわる「⑦家族の絆⑧仲間とのつながり」

自分を支えてくれている家族に感謝する。友達と助け合って生活する。

他教科・領域等

- 5年「林間学校」6年「修学旅行」
…自分のことを自分で行ったり、適切な集団行動をとったりすることができる。
- 行事「全校音楽集会」
…合奏するために、互いの音を聞き合い、リズムを合わせることができる。
- 各教科の系統性に基づいて学びを深める。

資質能力の高まり

教科の学習内容

4月
「入学・進級を祝う会をしよう」
遊びの計画、実践会の司会進行

5月
「春の遠足に行こう」
おやつのお買い方、地図の見方、安全な歩き方、荷物の準備

本単元 6月
「校内合宿をしよう」
生活に必要な資質・能力（買い物、移動、安全、調理、身辺整理）の向上に向けた実践

9月
「秋祭りをしよう」
祭りの計画、実践収穫、調理、工作、販売、接客

12月
「クリスマス会をしよう」
みんなで一緒に楽しむための計画、実践

他教科・領域等

- 国語…日常生活に必要な言語を用いて事象とかかわることができる。
- 算数…数やその表し方がわかり、買い物や公共施設の利用の際に適切に支払うことができる。
- 生活…友達やお世話になる人、施設とよりよくかかわることができる。
- 家庭…家族、衣食住、消費、環境の視点で生活をよりよくするために工夫することができる。
- 体育…安全に気を配り、約束を守って公正に行動する。

見方・考え方を働かせるポイント

- 各教科等に係る見方・考え方を広く生かす
 - ・移動や調理、キャンプファイヤー等の活動に共通して必要な「安全」について、具体的な姿や行動をとらえる。
 - ・公共交通機関、施設の利用の際の「マナー」について、具体的な姿や行動をとらえる。
 - ・様々な活動が、自分や集団にとってどんな意義があるのか現在、将来的な視点で考える。

願い

- ・自分で買い物や調理ができるようになりたい。
- ・仲良く協力したい。
- ・楽しく出かけた。

学習・生活の力

- 小グループで、話し合ったり活動したりする力が育ってきている。
- 学習したことを生かそうとする態度が育ってきている。
- 自分の考えに固執し、友達の考えを否定することがある。
- 困難さを感じると取り組みを継続できないことがある。

子どもの実態

3 単元の指導及び評価の計画

【知的障がい学級】 40時間

【自閉症・情緒障がい学級】 全28時間

時	○学習活動 (時数)	時	○学習活動 (時数)
1	○オリエンテーション(1)	1	○オリエンテーション(1) ◎特活
1	○学習計画を立てる(1)		
1 6	【食事】 ○メニューを決める(1) ○レシピを調べる(1) ○買い物メモを作る(1) ○試しの買い物をする(1) ○買い物に行く(2×2回) ○試しの調理をする(4×2回)	1 2	【食事】 ○メニューを決める(1) ◎特活 ○試しの買い物をする(1) ◎自活※本時 ○買い物に行く(2) ◎自活 ○試しの調理をする(4×2回) ◎家庭
3	【外出】 ○行き方を調べる(1) ○試しにバスに乗る(1×2回)		
3	【キャンプファイヤー】 ○出し物を決める(1) ○準備・練習をする(2)	3	【キャンプファイヤー】 ○出し物を決める(1) ◎特活 ○準備・練習をする(2) ◎図工, 自活
4	【宿泊】 ○スケジュール表を作る(1) ○荷物を決める(1) ○会の次第と役割を決める(1) ○部屋の準備をする(1)		
1 2	○校内合宿をする	1 2	○校内合宿をする◎家庭, 体育, 自活

本時にかかわる小単元の指導及び評価の計画

時	○学習活動	◆研究の手立て	◎評価の重点【評価方法】
1	○校内合宿で作りたい(食べたい)朝・昼・夜のメニューを話し合う。食事や調理に向けて必要な準備は何か話し合う。	【手立て2】 ◆ICTや小グループを活用し、意見の表出や比較をしやすいようにする。	◎態①思①【発言・記述分析】 ・食べたいもの、作りたいものを伝えている。 ・友達の願いを聞いて受け止めている。
2	○レシピを検索する。インターネットや調理の本を活用して検索する。	【手立て2】 ◆ICTを活用し、レシピを検索する。	◎思②【発言・行動観察】 ・条件に合うレシピを調べている。
3	○レシピをもとにして、必要な材料や分量を考え、買い物メモを作る。	【手立て1】 ◆算数の学習を想起し、分量の求め方に見通しをもつことができるように	◎知③【発言・記述分析】 ・算数の知識・技能を生かして計算し、数や分量を求めている。
4 (本時)	○買い物メモを使って、グループで試しの買い物をする。	【手立て1】 ◆実際の買い物を見通して、本時の解決の目標や方法を考える。 【手立て2】 ◆実際の店や行動を想定した模擬買い物をする。	◎思②態②【発言・行動観察】 ・買い物メモを見ながら、条件に合うように品物を選び、支払っている。 ・店内のマナーを意識して行動している。
5・6 7・8	○試しの買い物を生かして、買い物メモを使ってグループで買い物をする。	【手立て1】 ◆試しの買い物を想起して、グループで買い物をする。試しの買い物が生かされたことを振り返る。	◎知②思②態③【発言・行動観察】 ・買い物メモを見ながら、条件に合うように品物を選び、支払っている。 ・店内のマナーを意識して行動している。
9～12 12～16	○レシピを見ながら、調理をする。	【手立て1】 ◆正しく買い物をすることができたことで、調理の成功につながったことを振り返る。	◎知③思②態②③【発言・行動観察】 ・安全に調理をしている。 ・効率を考えて調理している。

Ⅲ 本時の指導

【生活単元学習】

1 目標

- ① 買い物の仕方を理解し、品物を探すことから購入したものを袋に入れるまで行うことができる。
- ② 買い物メモを参考に、購入する品物を正しく選んで購入することができる。
- ③ レジで正しく金銭の支払いをすることができる。
- ④ 店内のマナーに気を付けて、気持ちのよい態度で買い物をすることができる。
- ⑤ 友達と協力し合い、最後まで買い物をしようとしている。

2 評価規準

- ① 品物を探し、かごに入れ、レジに並び、支払いをし、おつりとレシートを受け取って、エコバックに品物を入れて退店するという一連の行動をとっている。【思考・判断・表現】
- ② 買い物メモを見て自分の買う品物の名前や個数、量を確認したり、探すために店員に質問したりしている。【思考・判断・表現】
- ③ レジで示された金額を、自分の持っている金種で支払っている。【思考・判断・表現】
- ④ 店内のマナーを意識し、落ち着いて歩いたり近くに人がいる時に譲ったりしている。【思考・判断・表現】
- ⑤ 友達と一緒に活動することを楽しみながら、自分の得意を生かして最後まで取り組もうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

<努力を要する状況の児童への手立て>

- ・課題解決をするために必要な方法について、教師の見取りから助言し、自己決定を促す。
- ・主体的な参加が難しい状態にある児童には、本時が試しの場であることを確認した上で適切な方法を教えたり、一時的なクールダウンを促したりする。

◇個別の実態と評価規準

	子どもの実態	目指す姿	評価規準（上記参照）
1年 I・S	<ul style="list-style-type: none"> ・明瞭な発語は少ない。教師の簡単な指示を理解できる。 ・身近なものの名前がわかる。 ・1～3までの一対一対応ができる。 	財布やかごを自分でもち、自分の買う品物を正しく選ぶことができる。	<ol style="list-style-type: none"> ① 上級生と一緒に、買い物の一連の行動をとっている。 ③ 自分の買うものを正しく選んでいる。
H・M	<ul style="list-style-type: none"> ・教師に自分の名前を呼ばれて反応することができる。 ・身近なものの名前がわかり、読むことができる。 ・1～10までの一対一対応ができる。 	財布やかごを自分でもち、自分の買う品物を正しく選ぶことができる。	<ol style="list-style-type: none"> ① 上級生と一緒に、買い物の一連の行動をとっている。 ③ 自分の買うものを正しく選んでいる。
M・M	<ul style="list-style-type: none"> ・明瞭な発語は少ない。教師の簡単な指示を理解できる。 ・身近なものの名前がわかる。 ・1～10までの一対一対応ができる。 	財布やかごを自分でもち、自分の買う品物を正しく選ぶことができる。	<ol style="list-style-type: none"> ① 上級生と一緒に、買い物の一連の行動をとっている。 ③ 自分の買うものを正しく選んでいる。
2年 U・K	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の指示に従ったり、わからないことを質問したりすることができる。 ・身近なものの名前がわかる。 ・1～100までの数を読んだり構成したりすることができる。 	買い物の流れを理解して行動し、自分で考えて支払うことができる。	<ol style="list-style-type: none"> ① 上級生を手本として、買い物の一連の行動をとっている。 ② 百円・十円・一円硬貨を使用し、二百円までの支払いを正しくしている。

S・F	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の簡単な指示を理解できる。 ・身近なものの名前がわかる。 ・1～5までの一対一対応ができる。 	財布やかごを自分でもち、自分の買う品物を正しく選ぶことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ① 上級生と一緒に、買い物の一連の行動をとっている。 ③ 自分の買うものを正しく選んでいる。
M・H	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の簡単な指示を理解できる。 ・身近なものの名前がわかる。 ・1～3までの一対一対応ができる。 	財布やかごを自分でもち、自分の買う品物を正しく選ぶことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ① 上級生と一緒に、買い物の一連の行動をとっている。 ③ 自分の買うものを正しく選んでいる。
3年 T・M	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の指示を理解し、わからないことを質問したりすることができる。 ・3桁の数の大小比較ができる。 	買い物の流れを理解して行動し、自分で考えて支払うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ① 上級生を手本として、買い物の一連の行動をとっている。 ② 全ての金種を使用し、3桁の金額を正しく支払っている。
5年 I・R	<ul style="list-style-type: none"> ・教師や友達の意見を聞いた上で自分の考えを伝えることができる。 ・たし算や簡単なかけ算を用いて値段を求めたり支払ったりすることができる。 	自分で判断して買い物をすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ① 買い物の仕方の見通しをもって行動している。 ② 目的に応じて、自分なりの理由をもって品物を選んでいる。
S・K	<ul style="list-style-type: none"> ・下級生にやさしく声をかけたり教えてあげたりすることができる。 ・3桁の数の大小比較ができる。 	自分で判断して買い物をすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ② 持っている金種で、ちょうどの支払いやおつりが出る支払いをしている。 ④ マナーを意識して、下級生の手本となる行動をしている。
S・Y	<ul style="list-style-type: none"> ・慣れた教師や友達の話を聞いて応じたり、質問したりすることができる。 ・たし算や簡単なかけ算を用いて値段を求めたり支払ったりすることができる。 	店員とかかわることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ① 買い物の仕方の見通しをもって行動している。 ③ 自分から店員に挨拶したり質問したりしている。
6年 U・S	<ul style="list-style-type: none"> ・教師や友達の意見を聞いた上で自分の考えを伝えることができる。 ・たし算やかけ算を用いて値段を求めたり支払ったりすることができる。 	正しく支払ったり、買い物の仕方を友達に教えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ② 全ての金種を使用し、3桁の金額を正しく支払っている。 ⑤ 自分の考えや得意なことを生かして、買い物をしている。
K・Y	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の意見を受け入れた上で、自分がよいと思うことを提案することができる。 ・たし算やかけ算を用いて値段を求めたり支払ったりすることができる。 	自分で判断して買い物をすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ① 買い物の仕方の見通しをもって行動している。 ② 全ての金種を使用し、3桁の金額を正しく支払っている。
M・S	<ul style="list-style-type: none"> ・下級生にやさしく声をかけたり教えてあげたりすることができる。 ・たし算やかけ算を用いて値段を求めたり支払ったりすることができる。 	自分なりに考えて支払ったり教えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ② 全ての金種を使用し、3桁の金額を正しく支払っている。 ④ マナーを意識して、下級生の手本となる行動をしている。
Y・Y	<ul style="list-style-type: none"> ・下級生にやさしく声をかけたり教えてあげたりすることができる。 ・3桁の数の大小比較ができる。 	自分なりに考えて支払ったり教えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ③ 商品を複数組み合わせ、必要な分量になるように購入している。 ④ マナーを意識して、下級生の手本となる行動をしている。

【自立活動】

1 目標

- ① 買い物の仕方を理解し、見通しをもって行動することができる。(自立活動2－(2)状況の理解と変化への対応)
- ② 店内でのマナーを意識し、気持ちのよい態度で買い物をすることができる。(自立活動2－(2)状況の理解と変化への対応)
- ③ 友達とかかわって活動することができる。(自立活動3－(1)他者とかかわりの基礎(4)集団への参加の基礎6－(5)状況に応じたコミュニケーション)

2 評価規準

- ① 周囲の状況に合わせて、買い物の一連の行動をとっている。【思考・判断・表現】
- ② 店内のマナーを意識し、落ち着いて歩いたり近くに人がいる時に譲ったりしている。【思考・判断・表現】
- ③ 相手の状況や気持ちを汲み取ったり、必要に応じてアドバイス(上級生の手本を模倣)したりしようとしながら、最後まで活動に参加している。【主体的に学習に取り組む態度】

<努力を要する状況の児童への手立て>

- ・課題解決をするために必要な方法について悩んでいる時は、ペアの友達に相談することを促す。
- ・主体的な参加が難しい状態にある児童には、一時的なクールダウンを促したり、他の児童に好意的な声かけを促したりする。

◇個別の実態と評価規準

	子どもの実態と学習・生活上の困難さ	目指す姿	評価規準(上記参照)
1年 I・R	・教師の指示に従ったり、わからないことを質問したりすることができる。 ・見通しがない時や具体的な行動指示が無い時に、質問をし続ける。 ・周囲の友達の状況よりも自分の思いを優先する。	買い物の流れを理解し、落ち着いて行動することができる。	① 上級生を手本として、買い物の一連の行動をとっている。 ③ 上級生の助言を受け入れている。※3－(1)
3年 K・M	・興味関心が芽生えた集団活動に参加することができる。 ・一人で集中して取り組み続けることが難しい。 ・教師の指示や友達の話の話を正確に聴き取ることに難しさがあり、誤解を生じて不安や怒りの感情を示すことがある。	全体の活動に参加することができる。	① 見通しをもって買い物をしている。 ③ 友達とかかわったり、得意なことを生かしたりして、集団活動に参加している。※3－(4)
4年	(転入予定者)	全体の活動に参加することができる。	③ 集団の学習の仕方を受け入れて、応じようとしている。※3－(4)
H・M	・教師の指示を理解し、一生懸命取り組む。 ・相手の気持ちを察したり、具体的な行動指示が無い時に自分で判断したりすることが難しい。	自分で判断して行動することができる。	① 買い物の仕方に見通しをもって行動をとっている。 ③ 友達が不慣れな状況であることを理解し、手本となることを意識している。※6－(5)
F・H	・教師の指示を理解した上で、自分の考えを伝えることができる。 ・友達と関わり、役に立ちたい気持ちが強いが、自分の思いが伝わらない時に苛立ちやすく、衝動性を抑えることが難しい。	前向きな気持ちで友達とかかわることができる。	② 譲ったり待ったりしながら買い物をしている。 ③ 下級生のめあてに沿って、必要な手助けをしようとしている。※6－(5)
6年 K・S	・慣れた相手に対して、直接自分の気持ちや考えを伝えることができる。 ・心理的安定が図られている時には穏やかに友達と関わることができるが、そうでない時には友達に攻撃的、否定的な言葉や態度を表す。 ・上級生として役割や責任を与えられることを好まない。	下級生に買い物の仕方を教えることができる。	③ 役割を果たすために買い物をしている。※3－(4) ③ 下級生のめあてに沿って、必要な手助けをしようとしている。※6－(5)

3 展開（4/16時）※買い物単元の時数

	学習活動 ◆研究にかかわる手立て ○予想される子どもの反応						・留意点【評価】
導入 (10)	1 課題提示 (調理の材料を買うために) 試しの買い物をしてみよう。 ◆次時に買い物に行くことや買い物のめあてを確認し、本時の必要感を高める。 手立て1 課題提示の工夫 2 課題解決の見通しをもつ ◆これまでの経験から買い物で考えられる困難場面を想定し、課題解決の方法を見通す。 手立て1 課題提示の工夫 ○品物が見つからない。→看板を見る、店員に聞く。 ○商品がいっぱいどれを選んだらよいかわからない。→予算内で買える物を選ぶ、量や産地を比較する。 ○レジでお金が足りるか不安。→計算してからレジに行く。 ○レジでお金が足りない。→品物を減らす、交換する。						・自分たちの学習の履歴やめあてを視覚的にわかりやすいようにする。
展開 (28)	3 グループに分かれて試しの買い物をする。 (1)グループの3～6年生がペアになり、1回目の買い物をを行う。 手立て2 解決方法の自己選択 1・2年生はその間に教師とともに自分の準備を行い、3～6年生の買い物を見ながら流れを確認する。 ◆買い物メモを見て、自分が買う物を確認する。 ◆買い物に必要な道具(財布、エコバック、電卓メモ)を準備したペアから出発する。 ◆出し合った解決方法を自己選択しながら活用し、買い物を達成する。 入店→かごをもつ→ 品物を選ぶ →レジに行く→ 支払いをする →おつりとレシートを受け取る→エコバックに入れる→かごを片付ける→退店 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">  友達と確かめ合いながら(つなぐ)、自分の買い物の課題を解決するために必要な方法を選んで、買い物の最後まで自分でやり遂げる姿。(つかう) </div>						◇店員 T2 ・品物を選ぶために相談したり、商品や値段を比較したりしている。 ・必要に応じて店員に質問している。 【思・判・表】 ◇レジ T3, 支援員 ・正しく支払うために友達と相談したり、電卓メモを活用したりして試行錯誤している。 【思・判・表】 ・レジでスムーズに支払いができない時には、一度レジから離れ、落ち着いた状態で確認して再挑戦するように促す。
A グループ YY・FH	B グループ MS・IR	C グループ US・SY・TM	D グループ KY・KM	E グループ HM・TM	F グループ KS・SK	※自閉症・情緒学級児童	
品物を複数組み合わせる必要になるよう調整する。【YY】友達が悩んでいたなら解決方法をアドバイスする。【FH】	複数種類ある商品から予算内で、自分なりの理由をもって選ぶ。【IR】 予算内で正しく支払う。【MS】	予算内で正しく支払う。【US・TM】 品物について店員に聞く。【SY】	予算内で正しく支払う。【KY】 友達と一緒に活動を楽しむ。【KM】	見通しをもって、友達の買い物の様子を見て適切に声かけ等を行いながら買い物をする。【HM】 友達と一緒に落ち着いて取り組む。【KM】	友達の買い物の仕方を気にかけてながら、アドバイスする。【KS】 予算内で正しく支払う。【SK】		
○メモを使い、値段や個数・グラム数が必要な分になっているか確かめて買う。	○悩んだ時は相談して決める。	○SY が解決方法につながらない時は、US が SY に店員に聞くことを促す。	○KY が算数的な問題で悩んだ時は KM が助言する。	○HM が自分から声をかける。	○5 円, 50 円, 500 円硬貨を使用する。		

	<p>(2) グループの1～2年生が買い物をする。3～6年生は1～2年生に助言する立場として、買い物の仕方やマナーを確認しながら行動する。◆心を満たす働きかけ(手立て2)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>上級生は下級生に教える(つなぐ)ために買い物の仕方を考える姿(えらぶ・つかう)。下級生は上級生に次の行動を教えてもらいながら(つなぐ)、品物を自分で選び、買い物を最後までやり遂げる姿(えらぶ・つかう)。</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">YY・IR</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">IR・UK</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">SY・TM</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">KY・KM</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">HM・TM</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">KS・MH SK・IS</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">買い物の手順を確かめながら行動し、3桁の金額を正しく支払う。【UK】 次の行動を考えたり、上級生のアドバイスを受け入れたりしている。【IR】</td> <td></td> <td style="padding: 5px;">買い物メモを見て、まだ購入していない商品を買いたす。財布の中身を確認し、必要に応じてお金を追加する。</td> <td></td> <td></td> <td style="padding: 5px;">上級生の助言に応じて行動する。品物を自分で選ぶ。【MH】【IS】</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">FH・MM</td> <td style="text-align: center;">MS・HM</td> <td style="text-align: center;">US・SF</td> <td style="padding: 5px;">予算内で正しく支払う。【SY】【TM】</td> <td style="padding: 5px;">予算内で正しく支払う。【KY】 友達と一緒に活動を楽しむ。【KM】</td> <td style="padding: 5px;">見通しをもって、友達の買い物の様子を見て適切に声かけ等を行いながら買い物をする。【HM】 友達と一緒に落ち着いて取り組む。【KM】</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="padding: 5px;">上級生のアドバイスに応じて行動する。品物を自分で選ぶ。【MM】【HM】【SF】 場に応じた行動やマナーについて考えながら、下級生にアドバイスしている。【YY】【IR】【MS】【US】【FH】</td> <td></td> <td></td> <td style="padding: 5px;">場に応じた行動やマナーについて考えながら、下級生にアドバイスしている。【KS】【SK】</td> </tr> </table>	YY・IR	IR・UK	SY・TM	KY・KM	HM・TM	KS・MH SK・IS	買い物の手順を確かめながら行動し、3桁の金額を正しく支払う。【UK】 次の行動を考えたり、上級生のアドバイスを受け入れたりしている。【IR】		買い物メモを見て、まだ購入していない商品を買いたす。財布の中身を確認し、必要に応じてお金を追加する。			上級生の助言に応じて行動する。品物を自分で選ぶ。【MH】【IS】	FH・MM	MS・HM	US・SF	予算内で正しく支払う。【SY】【TM】	予算内で正しく支払う。【KY】 友達と一緒に活動を楽しむ。【KM】	見通しをもって、友達の買い物の様子を見て適切に声かけ等を行いながら買い物をする。【HM】 友達と一緒に落ち着いて取り組む。【KM】	上級生のアドバイスに応じて行動する。品物を自分で選ぶ。【MM】【HM】【SF】 場に応じた行動やマナーについて考えながら、下級生にアドバイスしている。【YY】【IR】【MS】【US】【FH】					場に応じた行動やマナーについて考えながら、下級生にアドバイスしている。【KS】【SK】	<p>◇T1, T2 は上級生のかかわり方を支援し、肯定的な声掛けを促す。下級生が教えてもらいながら自分なりに買い物を進めようとしている姿を価値付ける。</p>
YY・IR	IR・UK	SY・TM	KY・KM	HM・TM	KS・MH SK・IS																					
買い物の手順を確かめながら行動し、3桁の金額を正しく支払う。【UK】 次の行動を考えたり、上級生のアドバイスを受け入れたりしている。【IR】		買い物メモを見て、まだ購入していない商品を買いたす。財布の中身を確認し、必要に応じてお金を追加する。			上級生の助言に応じて行動する。品物を自分で選ぶ。【MH】【IS】																					
FH・MM	MS・HM	US・SF	予算内で正しく支払う。【SY】【TM】	予算内で正しく支払う。【KY】 友達と一緒に活動を楽しむ。【KM】	見通しをもって、友達の買い物の様子を見て適切に声かけ等を行いながら買い物をする。【HM】 友達と一緒に落ち着いて取り組む。【KM】																					
上級生のアドバイスに応じて行動する。品物を自分で選ぶ。【MM】【HM】【SF】 場に応じた行動やマナーについて考えながら、下級生にアドバイスしている。【YY】【IR】【MS】【US】【FH】					場に応じた行動やマナーについて考えながら、下級生にアドバイスしている。【KS】【SK】																					
<p>終末 (7)</p>	<p>4 買い物の仕方を振り返る。 手立て2 試行錯誤や協働のよさをメタ認知する振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正しく買うために頑張ったこと ・ペアの友達の買い物の仕方よかったこと、助けてもらったこと ・本番の買い物で頑張りたいこと <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【期待する子どもの振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・値段を確かめてから買うことができたし、1年生にも教えることができました。 ・頑張っていた友達は〇〇さんです。買い物する時に、こっちだよって教えてくれて嬉しかったです。 ・次は間違えないで支払いたいです。 </div> <p>5 次時の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の経験を生かすことによりビッグハウスで買い物をすることができることや、校内合宿で協力して行動できそうなことを確認する。 ・間違えても落ち着いてやり直したこと、相談したり一緒にやったりすることでうまくいったことを価値付け、次の学習に向かう気持ちを醸成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・品物の選択や支払いの場面で、自分で考えて試してみたことや友達とかかわっていた姿を T2, T3 から価値付ける。 ・評価を受けて自分たちの活動を振り返っている。 <p>【思・判・表】</p>																								